

子どもたちが自主主導西牛房祭り

白三西牛房自治会会長 原田政雄

白三西牛房自治会は、650世帯・46班で構成されています。

当自治会の主な事業は、西牛房まつり、親子で楽しむ「親睦地引綱」、「年



自治会自慢の西牛房お祭り

つり」は、当自治会の最大の事業で、今年は7月15日（日）に南地域センター広場で開催する予定です。この祭りは自治会会員の親睦は勿論、地域の

子どもたちの思い出づくりを最大の目的としています。

何処でも行われている焼きそばやダンゴ・かき氷等の模擬店16店舗や高級自転車2台が当たる抽選会も行われます。その他子どもたちが販売するパン屋さんや一般抽選会とは別に子どもたち向けの抽選会を行います。この抽選会は、子どもたちが自分たちの欲しい品物を選び、購入した景品の順位も自分たちで決め、抽選会の司会進行も子どもたちで行う子ども主体の抽選会ですからすごく盛り上がります。

余興としては、子どもと女性だけで構成された

レベルの高い和太鼓の演奏は毎年好評です。

会場に入りきれないほどの会員らが参加してとても楽しい祭りです。

「親睦地引綱」は例年9月に実施していますが、バス2台(80人以上)が参加して大変好評です。昨年は東北震災・放射能問題で中止にしましたが、今年是非実施したいと思っています。

いつも大洗海岸へ行っています。新潟あたりの日本海で実施したいと考えています。

歳末防犯パトロールは毎年12月1日から30日まで実施しています。この30日間、多い日で35人、少ない日でも25人がパト

ロールに参加して全員で行き交う人に挨拶をしながら町内を巡回しています。この歳末パトロールは十数年続いています。

最近では防災活動について大変話題になっていますが、今年から班長さんと役員で防災研修会を実施しようと、予算を計上しました。これは、行事の少ない2月に神奈川県防災センターに行つて、起震装置による震度7の体験・風速30mの体験と豪雨の体験、消火訓練、映像による防災研修等々、毎年変わる班長さんの任期の総仕上げとして実施していく予定です。

以上当自治会の主な事業についての報告です。